



ボールの行方にみんなが注目

## ボールの行方に一喜一憂

### 市民グラウンドゴルフ大会

市民三橋グラウンドで5月12日、市民グラウンドゴルフ大会がありました。この日参加したのは、91歳の最高齢者を含む295人。参加者たちは、入ったかと思えばホールポストの直前で止まったり、曲がったりして狙ったようにいかないボールの動きに一喜一憂しながら、和気あいあいとプレーを楽しみました。接戦の末、見事優勝を飾ったのは、24ホールを50打でまわった武藤輝男さん（大和クラブ）でした。

## 新緑の中を歴史散策

### 渡辺家住宅特別公開と武家屋敷めぐり

市教育委員会は、市内の歴史建造物に興味を持ってもらおうと、5月5日と6日、現存する7棟の武家屋敷の一つの渡辺家住宅（袋町）を特別に公開。2日間で市民や観光客など約400人が訪れました。6日には、同住宅をはじめ市内に点在する武家住宅や史跡などを巡る城下町ウォーキングを実施。150人の参加者は、まちづくりネットワーク柳川のメンバーの解説を聞きながら、新緑のもえる初夏の柳川のまち歩きを楽しみました。



ウォーキングのゴールは渡辺家住宅

# 市民のひろば

身近な話題などお知らせください！  
情報をお待ちしています

## 児童が科学の実験にびっくり

### 市内の小学校で「チャレンジ・サイエンス」

小学4年生が科学のおもしろさを体験するチャレンジ・サイエンスが、5月18日の藤吉小学校を皮切りに、市内の小学校で始まりました。藤吉小学校では、福岡教育大学の伊藤克治教授を講師に迎え、「サインペンの色素分離」などを体験。サインペンで線を書いたプレートを線の色を分離させる液体に少しつけて、しばらくすると黒色が赤、青、黄色などの色に分かれました。児童たちは、「なんでこげんなんと」とサインペンの黒色がさまざまな色を混ぜてできていることに驚いていました。



サインペンの色が分かれる様子に児童たちはくぎ付け

## 地域みんなで一緒に楽しく

### 有明小・有明校区公民館合同運動祭

4月から5月にかけて、市内の各地で運動会が開催されました。5月20日には、有明小学校のグラウンドで同校と有明校区公民館の合同運動祭がありました。児童55人と地域住民など合わせて約250人が参加。二人三脚やだるま運び、地区対抗リレーなどが行われ、地域一体となって大いに盛り上がりしました。特に、地区別に分かれての対抗戦では、競技にも応援にも熱が入り、会場は一段とにぎやかに。地域のきずなと親睦がさらに深まった一日となりました。



歳の差を感じさせないチームワークが光った

## かわいい絵巻きずしができたよ

### 沖端漁協女性部 絵巻ずし教室

柳川ののりの良さを多くの人に知ってもらおうと、沖端漁協女性部は5月12日、矢留公民館で絵巻きずし教室を開催。地域の親子や住民など約40人が参加しました。管理栄養士の清武泰子さんと関係者の指導のもと、サクランボとサザンカの絵巻ずし作りを体験。参加者たちは、のりの上に広げるご飯の量や具材を置く位置につけながら、丁寧に巻きずしを作りました。完成した巻きずしの出来栄に「上手に模様ができてよかった」と参加者は笑みを浮かべていました。



上手にできたサクランボの絵巻ずしに満面の笑み

## 水も人もキラリ 川柳

### 今月の入選作品・課題「上る」

#### 靴の紐をすび直して上る坂

中原由美子（百町）

来し方を振り返ってみると上り坂の何と多かつたことが。束の間この平穏な日々はこれからまた続く坂道の踊り場かもしれない。もう一度靴の紐を固く結んでこれからは準備しよう。今回は中島小の皆さんが多く作品を寄せてくれた。川柳を考える時は家族や友人にも、そして自然にもやさしくなれる時である。 流青

- |                  |       |         |
|------------------|-------|---------|
| 月が上るまうえになるときれいだね | 堤 彩結  | (中島小5年) |
| 日が上り希望の光りみえてくる   | 松藤晴香  | (中島小5年) |
| しゃぼん玉宇宙の果てまで上りゆけ | 田上雄大  | (中島小5年) |
| この坂を上れば未来見えるかも   | 原田アツ子 | (有明町)   |
| 竹ざわわ魚橋を打って上がる段   | 石川百合子 | (材木町)   |
| 赴任地へ上りの列車に乗って発つ  | 佐田輝喜  | (明野)    |
| 麦の穂の空まで上りいく気配    | 吉開綾子  | (筑紫町)   |
| 山寺へ静寂求め上る朝       | 宮崎 武  | (弥四郎町)  |
| 階段をヨイショヨイショと上る母  | 三池多美  | (西魚屋町)  |
| 緑者乗せ二人の笑顔川上り     | 中原由美  | (新船津町)  |
| 石段を掛け声だけが駆け上がる   | 佐藤良子  | (蒲生)    |
| スカイツリー花火を下に望むとか  | 黒田和代  | (吉富町)   |
| 一步一步あなたと上がる巡礼坂   | 甲木幸栄  | (蟹町)    |
| 上りついた社会の地位は揺れている | 古賀麗子  | (吉原)    |
| トキのひな大空高く舞い上がれ   | 西田トミ子 | (中島)    |
| 雨上がり何処へ隠れし雨ガエル   | 西山幸子  | (垂見)    |
| 登り龍郷土の大関勝星上る     | 荒巻ミエノ | (南浜武)   |
| 軽やかに上る足音孫二階      | 田中位緒枝 | (豊原)    |
| 上り坂道に落した悔いの数     | 古賀幸子  | (横山)    |
| 釣り上げし魚は大きく息を吐く   | 森フチエ  | (弥四郎町)  |

川柳を募集しています。選句者は梅崎流青さん。7月の課題は「食う」です。入選作品は7月1日号に掲載します。

●応募方法 川柳と明記し、自作、未発表の作品（※1人3句以内）に、住所、氏名、電話番号を書いて、ハガキかファクスまたは直接、柳川庁舎企画課広報広聴係（☎77・8425、FAX 74・5520）へ、6月15日（※必着）までにお送りください。

生きていく喜び音を立てて食う 流青